

国際会長テーマ

奉仕で奇跡を

アルバート F. ブランデル



今月の特集

新年の挨拶 アジアフォーラム
ポスコン展示会風景

ガバナーテーマ
アクティビティスローガン

「ライオニズムの昂揚」
「ふれあい・思いやり・まごころ奉仕」

厚生労働省認可第266号

労働保険(労災・雇用)のことなら

京都建設業事務組合

TEL 075-411-4848

代表理事 辰野 六雄

京都府行政書士会会員

建設業許可・産業廃棄物収集運搬業許可・
会社設立のことなら

辰野行政書士事務所

TEL 075-411-8880

行政書士 辰野 晃

L 辰野 六雄 (京都嵐山 LC)



株式会社 西田製作所

〒607-8464 京都市山科区上花山久保町25

TEL 075-581-6244

FAX 075-591-3140

代表取締役 西田裕之



L 西田 裕之 (京都洛東 LC)

株式会社 たづアート 画廊 たづ

日本画・洋画・一般美術品
常設並買入
各種オークション取次

〒605-0037 京都市東山区三条通神宮道西入西町138-1
たづアートプラザ1F

TEL (075) 771-8225(代) FAX (075) 771-1004

営業時間 AM10:00~PM6:00 日・祝日定休

HP: <http://www.13.plala.or.jp/tazuart/>

L 森井 士朗 (京都洛東 LC)



総合建築請負

株式会社 大石工務店

高い技術力でお客様に愛されて40年。
建築に関するあらゆるご相談に応じます。



京都嵐山ライオンズクラブ
ライオンズクラブ国際協会335-C地区
3R3Z ゾーン・チェアパーソン

大石博之

(株式会社 大石工務店 代表取締役社長)

本店/〒607-8481

京都市山科区北花山中道町104番地の2
電話 (075) 591-3382 FAX (075) 594-5293

作業場/〒601-1392

京都府宇治市西笠取黒出原5

L 大石 博之 (京都嵐山 LC)

2008年度冬期YE (来日・派遣)学生歡送迎会

2008年12月15日(月)17時より、リーガロイヤルホテル京都において、冬期YE学生の歡送迎会が開催された。今期の来日学生は、オーストラリアから男子1名、マレーシアから男子1名、女子2名、シンガポールから女子1名の計5名。派遣学生は、ニュージーランドへ女子2名(スポンサークラブ・京都堀川LC、長浜LC)、マレーシアへ女子1名(スポンサークラブ・長浜LC)の3名であった。地区ガバナーL橋本隆夫、他、地区役員、ホストファミリー、ホストクラブのライオン、派遣学生保護者、スポンサークラブのライオンそして結成されましたYEOB会の川口会長他1名の32名の参集のもとで開会された。L齋藤重介地区YE副委員長の司会により進められ、国歌斉唱、出席者の紹介、そして、L橋本隆夫地区ガバナー、L下平晃寿地区YE委員長が、「3週間程の期間ではあるが、異国の文化に触れ、学んで楽しんで一回りも二回りも大



きく成長してもらいたい。そして、滞在中は健康に十分注意する様に。」と夫々挨拶され、地区ガバナー、地区YE委員長よりバナー、ピン他お土産がプレゼントされ、L市田昌生地区キャビネット幹事の発声で乾杯を行い楽しい会食に移った。そして、来日学生5名のスピーチに移り、流暢な日本語でスピーチをしたオーストラリアのブルーム君を始め来日学生の皆は、今から始まる日本での生活を楽しもうという意気込みが伝わってきた。又、派遣学生の3名もこういう機会を与えてもらった親やライオンズクラブへの感謝の言葉とともに、もうすぐ始まる異国での生活に期待と不安を感じている様子であった。最後にL佐原勤地区YE副委員長が閉会の挨拶を述べて、歡送迎会を閉会した。

地区キャビネット運営副委員長
L多田 隆男

Lions Times

ザ・ライオンタイムズ(335-C地区機関紙)

発行日◆2009年1月20日

発行者◆ガバナー 橋本 隆夫

発行◆ライオンズクラブ国際協会335-C地区PR・情報・IT委員会

編集者◆PR・情報・IT委員長 佐竹 不二郎(京都醍醐LC)

事務局◆〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都3F 364号室

TEL.(075)344-0258

FAX.(075)344-0277

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

今回は、大変、盛り沢山な内容でお届けいたしました。

アジアフォーラム、各種会議やセミナー、ポスターコンテスト展示会、各クラブアクティビティの紹介… etc。

ライオンタイムズは、キャビネットと各クラブを繋ぐ重要な役目と思っております。残り半年、ホットな内容で、お届けしたいと委員会一同ガンバッテおります。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

PR・情報・IT副委員長 酒井 靖郎

副委員長 松本 安博(京都洛陽LC) 杉山 大門(京都NCLC)
酒井 靖郎(宮津LC) 北岸 秀規(大津比叡LC)
宮原 和之(御所LC)
担当運営委員 石田 育代(京都西LC)



GOVERNOR

ライオンズ の昂揚



ライオンズクラブ国際協会
335-C地区ガバナー

橋本 隆夫

新年明けましてお目出度う御座います。335-C地区会員の皆様が2009年の新春をお健やかに迎えにされました事を心よりお慶び申し上げます。昨年6月27日にタイ国バンコクにて地区ガバナーに就任以来皆様のご支援ご協力を賜り、つつがなく半年を過ごす事が出来ました。

この半年を省みますと、サブプライム・ローンの崩壊からアメリカ経済の大幅な衰退により世界中の経済がおかしくなり、アメリカ発の世界経済クラッシュが始まりました。日本は安泰と思いきや、100年に1度と言う大不況が迫って越年いたしました。そうした中で、地区運営に付きましては、11月に地区ガバナー公式訪問も地区キャビネット役員各位や会員各位のご協力で122クラブ全て無事終了いたしましたし、12月4日から7日までのホンコンでのOSEALフォーラムに臨みました。私が今まで数多く参加した国際大会と違い、今回はアジアの中の80名の国際役員たる地区ガバナー、Delegatesとして参加してみても、大変な役職であることを思い知らされました。

12月4日10時発の飛行機でホンコンへ、到着後、徒歩にて本部ホテルの「エアポート・ホテル」にチェックインして、直ちに登録して「歓迎レセプション」に出席、午後10時からの「コーカス・ミーティング」に出席して午後11時30分終了、1日が終わりました。

5日は8時30分からの「第1回協議会議長と地区ガバナー会」に出席、午後からタキシードに着替えて「開会式」の代表団の入場パレードに参加、午後7時からの「335-C地区ガバナー晩餐会」に参加する為ホンコンのダウンタウンに移動し80名の予想以上の参加者で盛り上がり夜も更け晩餐会終了、タクシーで本部ホテルのエアポート・ホテルに40分掛けて戻り午後11時も過ぎ、5日が終了。

6日も8時30分からの「第2回協議会議長と地区ガバナー会」に出席、午後「LCIFセミナー」と「G・M・Tセミナー」に出席、夜6時30分からの「ジャパン・レセプション」に出席、ジャパン・レセプションの後、次年度開催地の「タイ・レセプション」に出席、その後「フィリピン・レセプション」に出席し本日最後に「国際会長晩餐会」に出席11時30分終了。

7日の最終日は「第3回協議会議長と地区ガバナー会」に出席、そして「閉会式」に参加し閉会式後ホテルで昼食、直ちにチェックアウトしてホンコン空港にチェックイン、午後3時発の飛行機にて7時間空に到着、午後9時30分に帰宅、ホンコンの町を歩くことなく本部ホテルに3日間缶詰でした。

帰国後9日には（前国際会長）「アマラスリヤによるLCIFセミナーの岡山に行き、12日各クラブ新入会員セミナー、15日YE歓送迎会、20日京都むらさきLC5周年記念式典に出席、21日YE、そして22日「MD4地区地区ガバナー会」で昨年の主な行事を終わり、2009年の新春を迎えました。

本年も己に負けない活動を心がけ、頑張ります。各位の温かいご支援ご協力をお願い致します。



第47回 東洋東南アジアフォーラム開催

2008年12月4日(木)～7日(日) 香港

師走の慌しさが始まった初冬の日本を飛び出し、搭乗機は4時間余りで世界同時経済不況にもかかわらず活気ある香港新空港に到着しました。初日は旅の疲れを癒し、翌日からの日程をこなす為にゆっくりとホテル入りです。

2日目はホテルから1時間弱バスに乗り、昨日到着した新空港に隣接する開会式場のアジアワールドエキスポへ向かいました。開会式は、午後3時過ぎから司会者の進行により来賓の入場から始まり順調に進められていきました。

そして当日の午後7時から中心街の九龍地区にあるイトンホテルへ移動し、335-C地区ガバナー晩餐会が八畷協議会議長にもご参加いただき開催されました。参加者メンバーは約70名と近年の中では少し寂しい人数ですが、時間の経過と共に会場は盛り上がり、橋本ガバナーを挟みクリスマスパーティーの記念撮影会が行なわれたりと、予定した終宴時間が大幅に超過するほどでした。

3日目は開会式と同じアジアワールドエキスポを会場として、まず午後6時からジャパン・レセプションが開催されました。ここでは、09～11年度の国際理事候補者上不老の紹介がアルバート・ブランドル国際会長ご夫妻始め各執行役員もご参加され盛大に催されました。それに続き、午後8時から国際会長晩餐会が参加者約600名強にて開催され、中国古典楽器による演奏や中国式イリュージョンのアトラクションを挟み、夜遅く11時前まで華やかに続きました。

参加いただきました、皆様に、厚く御礼申し上げます。

地区国際大会委員長

針田 一朗

出発



いざ香港へ 関空のロビーにて

開会式



開会式会場風景



地区ガバナーL 橋本隆夫 堂々の入場



国際会長アルバート F.ブランドルの開会あいさつ



開会式の各国のガバナー 壇上にて





ライオンズクラブ国際協会335-C地区

ガバナー晩餐会



ガバナー晩餐会で地区ガバナー
L橋本隆夫よりあいさつ



地区ガバナーL橋本隆夫とL大石、L辰野
記念撮影



協議会議長L八嶋隆、地区ガバナーL橋本
隆夫 何やらひそひそ話

2009
1

ジャパンレセプション・国際会長晩餐会



地区PR・情報・IT委員長L佐竹と国際会長
との一コマ



後藤国際理事とL杉江健次他ジャパンレセプ
ションでの一コマ



国際第2副会長Lシドニー・リー・スクラッ
クスⅢと針田国際大会委員長



帰国



おつかれ様でした！無事帰国 関空にて

表彰



12月4日より7日まで香港で開催された、
第47回アジアフォーラムの開会式にて、京
都クラブの村上紘一郎氏がAL BRANDE
L国際会長より国際会長賞を受賞された。
過去3年にわたる国際大会の選挙管理委
員会に所属し、国際協会の運営に尽力さ
れ、国際協調に尽力された功績が今回の
受賞表彰となった。



12月6日に開催されたジャパンレセプシ
ョンにおいて当地区の八嶋協議会議長が国
際会長より、リーダーシップアワードを
受賞されました。



* 第21回 国際平和ポスターコンテスト展示会 *

京都会場

とき：11月16日(日) 10:00~16:00
ところ：日図デザイン博物館

(京都市みやこメッセB1F)

前日の15日、地区に提出された551点に上る子供達の力作を、それこそ必死のパッチでパネルに貼り付けた。本年はとりわけ綺麗に展示出来たように思えたのは、きつと手前味噌なのだろうと思うが。本年度地区PR委員長のL佐竹が所属する京都醍醐LCのメンバーさん達が8名も馳せ参じて来られて、大変な作業の手助けをして頂いた事は、何よりも嬉しい事であった。この場を借りて、京都醍醐LCの方々に心から謝意を申し上げます。

当日16日、定刻10:00に橋本地区ガバナーの挨拶があり、市田地区キャビネット幹事、155リジョン・チェアパーソン等によるテープカットで京都展示会が開幕した。午前中は生憎の雨となったが、お爺ちゃん、お婆ちゃんやお父さん、お母さんに伴われた子供達が途切れることなく鑑賞しに来られた。多くの人達に観て貰えた事に昨日の苦勞も報われる。飛び入りと言えば大変失礼な表現となるが、偶然みやこメッセに他の行事で来られていた門川京都市長が、この展示会を鑑賞された。強引に連れて来られたらしいとは言え、主催者側としては、多に嬉しい出来事であった。

また、数点展示された歴代の国際大賞受賞のポスター(レプリカ)に多くの子供達が、感心したように見入っていたのが、目に留まった。過去20回のポスターで2人の日本の子供達が、世界No.1の国際大賞を受賞しているが、是非ともいつの日か我が335-C地区提出の作品に、この栄誉ある賞が与えられる事を夢見るのは小生だけであろうか？

地区PR・情報・IT副委員長
松本 安博



滋賀会場

とき：11月22日(土) 10:00~16:00
ところ：大津プリンスホテル「淡海」

第21回国際平和ポスターコンテスト展示会(滋賀会場)が、平成20年11月22日(土)10:00より大津プリンスホテル「淡海」にて開催された。PR・情報・IT委員会の佐竹委員長による開会宣言の後、6RリジョンチェアパーソンのL南清右衛門、6R1ZゾーンチェアパーソンのL谷健三、6R2ZゾーンチェアパーソンのL中川知博、および大津比叡ライオンズクラブ会長L荒木光男によりテープカットが行われた。

今年のテーマは、Peace Begins With Me(平和は自分から)。

子どもの描いたポスターを前に記念撮影をするなど、たくさんの親子連れの方々が展示会は盛況に終わった。

事前準備にあたり、大津比叡ライオンズクラブのメンバーに協力いただき感謝。





* 第21回 国際平和ポスターコンテスト展示会 *

奈良会場

とき：11月30日(日) 10:00~16:00
ところ：大和高田市

奈良県地場産業振興センター

第21回国際平和ポスターコンテスト展示会(奈良会場)が、大和高田市にある奈良県地場産業振興センターにて開催された。

PR・情報・IT副委員長のL酒井靖郎より開会宣言の後、副地区ガバナーL佐藤義彦・キャビネット幹事L市田昌生のあいさつの後、東川裕御所市長にお祝いの言葉を頂戴して各リジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソンらによるテープカットが行われた。

ポスターコンテストの審査会から始まり、京都会場、滋賀会場に続き、今日が最終の展示会。今回は、委員会の予想以上に親子連れで賑わった。

今回は、準備及び撤収にあたって、御所ライオンズクラブの皆様には多大なご協力いただいたこと感謝です。

Peace Begins With Meをテーマとしたポスターコンテストの最後にふさわしい展示会となり、あとは複合地区の審査会へとバトンタッチする。



2008~09年度

国際平和ポスター 複合地区 審査開催!

2008年12月1日

2008~2009年度国際平和ポスターコンテストも全地区の皆様
の御協力のお蔭を持ちまして、滞りなく終了致しました。

335-C地区から81クラブご参加下さり、応募学校331校、応募
総数18,486点、地区提出55点の実績をあげる事が出来ました。

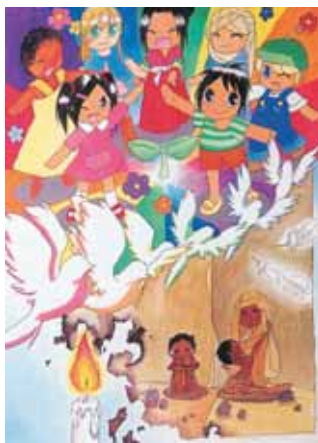
又、地区ガバナー賞(最優秀賞)
の三作品及び副地区ガバナー賞、
地区幹事賞の計5点が335複
合へ提出され、12月1日の審査
会で、惜しくも最優秀賞は逃し
ましたが、一作品が優秀賞の栄
冠を獲得する事が出来ました。

ここに報告を申し上げ、ご
協力ご支援を心より御礼申し上
げます。

地区	応募 クラブ数	応募 学校数	応募数
335-A	66	172	2,718
335-B	191	770	59,170
335-C	81	331	18,486
335-D	52	323	412
/	390	1,596	80,786



◎335複合地区 優秀作品
奈良市立青和小学校 6年生
常谷 侑生 君
(335-C地区 奈良西LC スポンサー)



◎335複合地区 最優秀作品(1点)
枚方市立山之上小学 6年生
船越 華 さん
(335-B地区 枚方LC スポンサー)



平成20年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動京都大会

11月2日(日)13:00より、京都産業会館8Fシルクホールに於いて、「平成20年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動京都大会」が開催されました。大会には、335-C地区ライオンズクラブメンバー1200名に加え、京都府関係者・一般・大学生300名、合計500名が参加し盛大に執行されました。

大会プログラム

- 第一部 式典
- 第二部 講演会等

■水谷修氏講演会

「キコは、哀しみのドラッグ」

「今、わたしたちにできること、

しなればならないこと」

■京都産業大学全学応援団チアリーダー部演奏

「キコは、哀しみのドラッグ」

第一部の「式典」では、主催者である京都府副知事 小石原範和、京都府警察本部刑事部組織犯罪対策統括室長 木村哲廣、ライオンズクラブ国際協会335-C地区ガバナーL橋本隆夫、京都府薬業団体連合会会長 前川重信、ソロプチミスト京都近郊クラブ国際ソロプチミスト京都会長 大島由紀子の5名が壇上に上がり参加者を迎え、主催者を代表して小石原京都府副知事のご挨拶をされました。

つづいて行われた「厚生労働大臣感謝状贈呈」では、日頃から地域などにおいて薬物乱用防止活動を積極的に取り組み、京都府民の薬物乱用防止に貢献されてきた功績を称え、厚生労働大臣、または厚生労働省医薬食品局長から感謝状が贈呈されました。

つづいて、ライオンズクラブ国際協会335-C地区ガバナーL橋本隆夫より「大会宣言」が行われ、われわれライオンズクラブが行っている青少年指導育成活動についてご紹介があり、現在青

少年によって薬物乱用が拡大している中、その教育活動に全力で取り組む旨の宣言が行われ、第一部の式典が終了いたしました。

休憩をはさんで行われた

第二部の「講演」では、

夜回り先生こと水谷修先生により「さらば哀しみのドラッグ〜今私たちに

できること、しなればならないこと〜」という

題目で講演会が行われました。



「大会宣言」ライオンズクラブ国際協会335-C地区 地区ガバナーL橋本隆夫

〈水谷修先生プロフィール〉



薬物の恐ろしさについて熱弁される水谷修先生

1956年に横浜に生まれ、少年期を山形にて過ごされ上智大学文学部哲学科卒業後は横浜市にて、長く高校教員として勤務される。

教員生活のほとんどの時期、生徒指導を担当し、中・高校生非行・薬物汚染の問題に関わり、生徒の更生と、

非行防止、薬物汚染の拡大の予防のための活動を精力的に行っておられる。また、若者たちから「夜回り」と呼ばれている深夜の繁華街のパトロールを通して、多くの若者たちとふれあい、彼らの非行防止と更生に取り組む一方、全国各地からのメールや電話による様々な子供たちからの相談に答え、子供たちの不登校や心の病、自殺などの問題に関わっておられ、その現場での経験をもとに専門誌や新聞、雑誌への執筆、テレビ、ラジオなどの出演、日本各地での講演などを通して、子供たちが今直面している様々な問題について訴えておられる。

講演会では、水谷先生が「夜回り」をするきっかけとなった出来事、そしてそのきっかけ以来17

年間にわたり、夜の世界から若者を救われたお話をさせていただきました。

また惜しくも、関わったが亡くしてしまった若者の出来事、またその出来事から学んだことなどをお話しいただきました。ドラッグを2つの言葉で表すと、「やるとやめられないもの」「やると捕まるもの」。ドラッグに関わった人のうち、1割が死亡し、3割が水谷先生やダルク、医者の手によってなんとか生き延び、3割が逮捕され、残りの3割が行方不明となっているということ、「法律は守るためにある」「法律が我々を守ってくれる」という印象深いお話がありました。

さらに、我々一般市民にとって身近である市販薬の恐ろしさについてもお教えいただきました。

そして、数多く参加していた学生などの若者たちに、命の尊さを理解して欲しいと語りかけておられました。

最後に、講演を通じて出会った幸せな出来事を紹介し、いつの日か日本中が優しさに満ち溢れていることを願い、講演は終了しました。

つづいて以前から水谷修先生と親交のある、門川大作 京都市長がご挨拶され、これからも京都市として薬物乱用防止に取り組むことを約束しました。

最後に、若者の代表的存在である、京都産業大学全学応援団チアリーダー部の皆様による演舞により会場は盛り上がり、さわやかな雰囲気を残し

「平成20年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動京都大会」は幕を閉じました。



左:レオ・青少年指導委員長L森重彦彦
中:京都市長 門川大作氏
右:水谷修先生



京都市長 門川大作氏



統一アクティビティ

～私たちが、明日生きるために～

11月16日(日) 13時より、京エコロジーセンターに於いて、ライオンズクラブ国際協会335-Cレオ地区「統一アクティビティ」が行われました。

本年度のレオ地区「統一アクティビティ」には、地区レオ・青少年指導委員長

L森重雅彦をはじめとする地区役員5名、京都天神川ライオンズクラブから2名、京都宇治ライオンズクラブから2名、京都ニューセンチュリーライオンズクラブからは9名、レオクラブメンバー30名が参加しました。

本年度の統一アクティビティは、近年問題視されている地球温暖化に対して、私たちにも何かできないかというレオ地区会長 Lnt.森口桃子の声を形にし、「Eco(エコ)」をテーマにアクティビティを行いました。

はじめに行われた開会式では、レオ地区会長 Lnt.森口、地区レオ・青少年指導委員長 L森重の挨拶、そして京エコロジーセンター事業長丸山郁夫氏の挨拶が行われ、「Eco」についての理解を深め、まず自分たちが身近に始めよう!という号令のもと、アクティビティは幕を開けました。

つづいて行われた「館内見学」では、事前に京エコロジーセンターの農本真由子さんから、「Eco」についての基本知識の講義が行われ、本日は主に「ゴミの分別」と「温暖化」についての理解を深めて頂きたい旨が伝えられました。温暖化の主な原因は、CO₂



レオ地区会長 Lnt.森口 桃子

(二酸化炭素)の増加にあり、私たちの身近な生活から大量に発生していること、また身近であるがゆえにちょっとした努力でCO₂の発生を減らすことができること、そして、京エコロジーセンターは、「あなたにできるEco(エコ)」を見つけているところ」であるということが伝えられました。

講義終了後は、京エコロジーセンターのスタッフの方々やボランティアの方々を案内人に、6チームに分かれ、館内見学を行いました。

館内見学では、80家族が出す1日のゴミの量や、40年間でゴミの量が6倍にも膨れ上がっている事、そして実際のゴミの量などが展示され、地球規模に広がっている環境問題を身近に感じ取ることができ、またその原因が私たちの生活や事業活動からきていることを理解することができました。



館内見学の様子

館内見学が終了し、温暖化につながるゴミについての理解を深めた後、京エコロジーセンター近隣の西浦南公園にて、「清掃&ウォークラリー」を行いました。

清掃では、燃えるゴミ、燃えないゴミ、そして落ち葉類という分別で行われ、5チームに別れ清掃を競い合いました。また同時開催されたウォークラリーでは、それぞれ1つずつヒントの入ったカプセルを各清掃エリアに3つ配置し、清掃後にその3つのヒントから連想されるものを答える、というお楽しみイベントも行われました。



清掃&ウォークラリーの様子



今日からはじめる Eco 宣言を用紙に記入する参加者



公園内の清掃で集められたゴミ

最後に行われた閉会式にて、レオ地区会長 Lnt.森口から閉会あいさつがあり、335-Cレオ地区の統一アクティビティは幕を閉じました。

さなことから始められる「Eco」を、それぞれが意識しすぐに始めていくことが重要であることを再認識することができました。

つづいて休憩をはさみ行われた「Ecoクイズ大会」では、清掃にてチーム分けをしたメンバー対抗で、3択15問のクイズが出題され、大いに盛り上がりました。またその後個人戦が行われ、団体戦・個人戦ともに上位者には賞品が用意され、白熱したクイズ大会となりました。また、クイズ形式にすることで、本日学んだ「Eco」の知識を再確認する良い機会となりました。

本年度の統一アクティビティは、ウォークラリーやクイズ大会などで楽しみながら、「Eco」についての理解を深めることができた、素晴らしいアクティビティとなりました。



第2回キャビネット会議開催される

日時：平成20年11月18日(火) 14時～
場所：リーガロイヤルホテル京都

第2回キャビネット会議が、キャビネット構成員ならびに前年度地区会計および監査委員を含め60名の出席のもと、11月18日リーガロイヤルホテル京都において開催されました。

地区ガバナー橋本隆夫は開会挨拶で、今期の公式訪問は去る11月13日を以って全クラブの訪問を無事終了する事が出来、各ゾーンの関係各位に大変お世話になった事への感謝の意を述べられた。

会議は地区幹事市田昌生の司会により進行され、議長から今日までの諸会議、事業について報告された。特に中国・四川大震災災害救援金、並びに岩手・宮城内陸地震義援金については多額の寄付金があった事、平和ポスターコンテスト応募者が多数あった事に対し、感謝の意をもって報告された。更に335複合地区ガバナー協議会の報告として、国際会長公式訪問、複合地区年次大会の開催予定、並びに335複合地区前年度会計報告等が発表されました。

引き続き審議事項では、まず前年度の決算報告および監査報告が行われ承認された。次に次期ガバナーエレクト候補者にし佐藤義彦が承認され、次年度の準備活動を進める事が承認された。続いて第55回年次大会の公式プログラム、大会予算等が承認され、更に地区緊急援助資金規定について、緊急時に即時対応出来るよう改正する案が承認された。委員長報告では、各委員会とも活発に事業を展開している事が発表された後、副地区ガバナー佐藤義彦から更なる協力の要請をされ、予定通りの時刻に閉会しました。

地区キャビネット運営委員長 八木 密夫

環境保全セミナー報告書

日時：平成20年11月21日(金) 15:00～16:45
場所：リーガロイヤルホテル京都 参加者95名

地区環境保全権田委員長の開会挨拶、引継、橋本地区ガバナーの挨拶後セミナーに入りました。前回に引き続き小田浩子講師により『環境問題・EMの基礎知識と実践』についての

① EMとは有用微生物群のこと：科学物質多用で悪玉菌優勢の現在は、人為的にEMを増やすことが必要。善玉菌が働くと、蘇生化し、現在社会が抱えているあらゆる問題を解決する事が出来る。

② 安心、安全、ローコスト、ハイクオリティの、このEM技術により現在、農業、水問題、ゴミ減量、畜産、水産、そして様々な環境問題などの取り組みが世界150ヶ国、日本でも多くのボランティア団体、企業、行政により行われ、大きな成果を挙げている。

③ この技術は、誰でも、簡単に、安価で、家庭・地域・学校でも取り組めるので、是非、皆様もご自分で体験していただきたい。

④ 米のとき汁は水質汚染を起こしている：しかしEMで発酵させ流すことによって、環境を浄化するだけでなく、掃除、洗濯、消臭、植物育成など様々な活用ができる。

の内容の講演があり、定時16時45分に閉会致しました。





薬物乱用防止教育認定講師養成講座

11月25日(火) 13時より、リーガロイヤルホテル京都に於いて、ライオンズクラブ国際協会335-C地区「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」が行われました。



本年度の335-C地区「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」は、地区レオ・青少年指導委員長L森重雅彦が各講師をコーディネートし、司会を地区レオ・青少年指導副委員長L内藤英司が務め、4時間に及ぶ講座を行いました。講座には、335-C地区ガバナーL橋本隆夫をはじめとする地区役員30名、ライオンズクラブ会員70名、講座のプログラムは以下の通りです。

①開講式 挨拶

335-C地区ガバナーL橋本隆夫
来賓挨拶
京都府健康福祉部薬務課長 川原崎 功様

②ビデオ講座

「みんなで学ぼう!薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」
③基礎講座「医学知識」薬物乱用と身体への影響」
薬物乱用防止教育認定講師養成講座 講師 医学博士 万本盛三様

④専門講座「行政事情1」「最近の薬物事犯の状況について」
京都府警察本部刑事部組織犯罪対策統括室組織犯罪対策第一課 主席調査官 警視 八十原 訓様

⑤専門講座「行政事情2」「京都府における薬物乱用防止啓発活動について」
京都府健康福祉部薬務課 技師 附田 直之様

⑥専門講座「行政事情3」「教育現場より」
京都翔英高等学校 副校長 足達 靖彦様

⑦専門講座「ライオンズクラブ国際協会における薬物乱用防止活動の実践」
(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター 企画部長 阿部 俊三様

⑧閉講式
終了証授与
335-C地区ガバナーL橋本隆夫

閉講の辞
335-C地区レオ・青少年指導委員長 L森重 雅彦

①開講式
はじめに行われた開講式では、335-C地区ガバナーL橋本隆夫が挨拶し、全世界の問題となっている薬物乱用問題について、学校・家庭・地域において真剣に取り組みが必要があると力強く、受講者に訴えました。



京都府健康福祉部薬務課長 川原崎 功様



335-C地区ガバナーL橋本隆夫

②ビデオ講座

講座はまず、ビデオ講座「みんなで学ぼう!薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」から始まり、薬物の恐ろしさや、破壊された脳は決して元には戻らないこと、依存症について、フラッシュバックについて詳しく解説があり、続いて、世界に蔓延する薬物の種類などの解説がわかりやすく受講者に伝えられました。

③基礎講座「医学知識」薬物乱用と身体への影響」
続いて行われた基礎講座では、薬物乱用防止教育認定講師養成講座 講師 医学博士 万本盛三様を講師に迎え、薬物乱用が与える身体への影響について、過去の統計をもとに医学的な立場からの講義が行われました。

④専門講座「行政事情1」「最近の薬物事犯の状況について」
続いて行われた専門講座では、京都府警察本部刑事部組織犯罪対策統括室組織犯罪対策第一課 主席調査官 警視 八十原訓様を講師に迎え、薬物乱用者検挙時の様子や、乱用者の特徴など、また薬物の種類などが詳しく講義されました。

⑤専門講座「行政事情2」「京都府における薬物乱用防止啓発活動について」
2つ目の専門講座では、京都府健康福祉部薬務課

技師 附田直之様を講師に迎え、京都府で実際に行っている薬物乱用防止啓発活動について、また薬物乱用によって起こる弊害などの講義が行われました。また違法(脱法)ドラッグについての対策や、監視強化についての取り組みなどが講義されました。

⑥専門講座「行政事情3」「教育現場より」
3つ目の専門講座では、京都翔英高等学校 副校長 足達靖彦様を講師に迎え、高校生の大麻所持のニュースなどを取り上げ、実際の教育現場からの見解などが述べられました。また、携帯電話による悪質なイジメなどが行われている現状を報告し、便利なインターネットも、青少年や子供たちにおいては危険なものであることが講義されました。



京都府健康福祉部薬務課長 川原崎 功様

⑦専門講座「ライオンズクラブ国際協会における薬物乱用防止活動の実践」

最後の専門講座では、(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター 企画部長 阿部俊三様を講師に迎え、本日終了証認定にあたり、これから実践してほしい内容が伝えられました。薬物乱用は、事前防止が最重要任務となっており、地域密着の教員が少ないことから、われわれライオンズクラブが、地域と学校を結びつける重要な役割を担わなければならない、という内容が講義されました。

⑧閉講式
最後に行われた閉講式では、薬物乱用防止教育認定講師養成講座の終了証が、335-C地区ガバナーL橋本隆夫より授与されました。また受講者を代表して、335-C地区 1Rリジョンチエア パーソンL山口正篤が終了証を受け取りました。

つづいて、行われた「閉講の辞」では、335-C地区レオ・青少年指導委員長L森重雅彦から御礼の挨拶があり、本日講師と認定された受講者の皆さんに対して、次世代を担う青少年のために積極的に活動をしていただき、今後の講師活動も活発に行っていたらと激励の言葉が述べられ、ライオンズクラブ国際協会 335-C地区「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」は幕を閉じました。



335-C地区 地区レオ・青少年指導委員長 L森重雅彦



LCIFセミナー



12月9日(火) 岡山ロイヤルホテルにおいて、334・335・336・337複合地区LCIFセミナーが開催されました。前国際会長・LCIF理事長のマヘンドラ・アマラスリヤ氏を講師にLCIFについての理解を高め、その重要性を再確認いたしました。

335-C地区からは、八島協議会議長、橋本ガバナーをはじめ、9名が出席いたしました。

講演の冒頭、CSFIIキャンペーンが目録を達成できたことと日本のクラブの協力に対してお礼を述べられ、視覚障害者の視力を取り戻すための活動に、今まで以上の取り組みをするとの決意と報告がありました。

LCIF財団は、視力ファースト、災害救助(援助)、ライオンズクエストへの支援、人道支援を主な活動としておりますが、世界のベストワングOとしての評価を維持発展させるため、LCIFを正しく伝えるコーディネーターが必要であり、募金のための特別のコーディネーターの設置や、知識や情報を広げ、募金活動を組織だてる必要性があるとのことでした。

地区LCIF・視力ファースト・
 献眼推進副委員長 中村 平次郎

新入会員研修会

平成20年12月12日(金) リーガロイヤルホテル京都 2F「朱雀の間」



本年も恒例の新入会員研修会が約220名の参加者を集めて開催されました。新入会員研修会は入会1年未満の会員を対象にライオンズクラブの基礎知識の修得とライオンズクラブの目的・存意義等を会員共通の認識として共有化しようとするものです。

まず、橋本ガバナーより、新入会員研修会に出席された会員の退会率は低くなっており、この研修会の成果が窺われるとの挨拶がありました。

そのうち京都鴨川ライオンズクラブ理事L鶴田利男を講師に「私の思うライオンズクラブとは」というテーマで講演が行われました。

講演では、①1917年のシカゴでのライオンズクラブの創設から日本のライオンズクラブの誕生の歴史、②ライオンズ用語、③335-C地区の組織とその目的、④会員の義務、⑤私の思うライオンズクラブとは、⑥世界平和ボスターの目的等について詳細なお話がなされました。特に、会員の義務は例会に積極的に出席することであり、ライオンズクラブとは友達づくり、奉仕(自発的な労力奉仕とドネーション)、自己研鑽を行う場であるとの長年のライオンズ経験に基づく貴重なお話を伺うことができました。最後は全員でライオンズ・ローアで締めくくられました。

休憩を挟み、後半は地区PR・情報・IT副委員長のL杉山大門をスピーカーに「ライオンズクラブに入会して」というテーマでスピーチが行われました。

スピーチでは、立派な会員とは活動する人であり、会員として積極的に活動に参加することが重要である。また、「ライオンズの仲間が財産であり、世代を超え先輩からは様々なことを吸収させていただいている。ライオンズが魅力あるものとなるよう改革をすることが重要である」と新しい目でのお話を伺うことができました。

引き続き、京都ロイヤルライオンズクラブ前会長L堀部勝也を講師に歌唱指導が行われました。「ライオンズ・ヒム」「聞け聞けライオンズ・ローア」「ヘルライオンズ」と橋本ガバナーの提案による「ライオン・スピリット」の4曲の指導がなされました。日頃、例会ではあまり歌わない歌もあり、特に、多くの会員が初めてである「ライオン・スピリット」は新鮮な気持ちで合唱が行われました。

最後に市田キャビネット幹事の閉会挨拶で研修会は終了いたしました。

地区指導力育成委員長 平岡 彰信



クラブ便り

宇治ライオンズクラブ

「子供エコ・サミット」 「唄う道徳授業」

宇治ライオンズクラブは、1964年3月30日京都平安ライオンズクラブのスポンサーによって結成され、今年3月22日のチャーターナイトを経て今年45周年を迎える。なかでも青少年に対する事業はクラブの活動の柱として現在に至っており、YE・レオクラブ・学童野球そして財団法人宇治青少年育英会による奨学資金等を継続的に行なってきた。

結成45周年記念事業は、小学生を対象にした環境学習「子供エコ・サミット」、中学生を対象にした「唄う道徳授業」は宇治市教育委員会と共催で夫々の授業として行なう。

「子供エコ・サミット」は、11月1日(土)宇治市教育の日に生涯学習センターで開かれ市内7校の環境学習の発表とパネル15校の展示紹介。全体講評の京都教育大学坂東忠司教授は身近なテーマ、小さな気配り、地域を考えた学習を評価、いろいろな生き物が一緒に暮らせる事こそ自然と強調された。

「唄う道徳授業」は市内5中学校のべ2000名の生徒を対象に10月8日・17日、11月4日・5日・6日の5日間にわたって大野靖之さんのライブ「人生一度なし」を実施、夢を持つことの大切さ、命の大切さが、心地よいライブを通して伝えられた。

記念事業予算 子供エコ・サミット関係 3百万円
唄う道徳授業関係 2百万円
宇治ライオンズクラブ結成45周年記念式典
2009年3月22日(日) パルティール京都

会長 小西 徳明
結成45周年実行委員長 信貴 芳造
宇治ライオンズクラブ PR委員会



2009
1

京都堀川ライオンズクラブ

CN35周年メインアクティビティ 大風流

「せせらぎウォークソン」

京都堀川LCでは、CN35周年メインアクティビティとして京都チェリーLCとともに11月8日(土)に大風流「せせらぎウォークソン」を開催いたしました。

2009年3月、堀川に水が戻るのをきっかけに、通水予定の堀川に沿ってウォークソンを開催し、市民の関心を高め、理解を深めるのが目的のイベントです。

当日は、午前中小雨が降り嫌な空模様でしたが、開始時刻の13時には雨も止み、総勢300人の市民が京都市役所前を出発し、ゴールの元西陣小学校までの4kmを完歩されました。

そしてゴール地点では完歩賞として参加者全員にエコバッグが配られ、事前申し込みの中から100名の方には、イベント記念Tシャツがプレゼントされました。

ゴールの元西陣小学校講堂ではセレモニーが開かれ、ご来賓には門川市長や橋本地区ガバナーもお越しいただき、イベントに華を添えて頂きました。

また当日のウォークソンで集まった寄付と企業協賛金は自殺予防電話相談の「京都いのちの電話」とカンボジア地雷除去活動等をされている「テラ・ルネッサンス」に寄付いたしました。
(PR委員長・青倉一人)





クラブ便り

京都南ライオンズクラブ

地球温暖化防止活動

京都南ライオンズクラブは今年、結成45周年を迎えます。その記念アクティビティとして「地球温暖化防止活動」の取り組みを始めました。

古都京都の森林に間伐等による整備を実施し、美しい森づくりを推進する「モデルフォレスト運動」に参加することによりCO₂削減を図り、より多くの人に地球環境を理解してもらう事を目的としています。

10月6日に森林整備を開始するセレモニーとして表示看板の除幕式が行われました。

「環境にやさしい森林づくり」を合言葉に修学院離宮の上流水系にあたる8haの森林の整備を開始致します。

セレモニーには森林所有者である北中会の役員様方、京都府林務事務所所長様のご出席を賜り、無事終える事ができました。

さらに、11月11日には比叡山山中にて、早速開始された森林整備の間伐を見学し、整備を実施していただく京都府の関係者や所有者の方と共に記念の植樹も執り行いました。京都南ライオンズクラブでは今後も地球環境問題に取り組むべく活動をしていきたいと考えております。



城陽ライオンズクラブ

2008年11月23日(日・祝) 於：城陽市鴻ノ巣山運動公園レクリエーションゾーン

命の水を運ぼう～城陽バケツリレー～2008

肌寒いながら好天に恵まれ、「命の水を運ぼう」城陽バケツリレー「2008」が開催されました。

本事業は、2002～2003年度 高城ガバナリーのテーマ「水とみどりで世界を結ぼう」と当クラブ2002～2003年度 川向会長のスローガン「自然と共にボランティア」のもと城陽市鴻ノ巣山にある水が無く荒れた「花しょうぶ池」を清掃し、バケツリレーで水を運び本来の池を取り戻す事業「水とみどりのライオンズデー」が出发点でした。ポーンスカウト城陽第一団の協力など市民の反響も大きく、水の大切さを実感するバケツリレーとして毎年継続して参りました。

本年度は、午前10時の開会式後、約500人が列を作り会場内の「せせらぎの川」上流の池に少しづつバケツの水を運び一気に放流。その勢いで手作りの巨大水車が回転し横断幕「手から手、心から心、JOYOから世界へ、水を大切に」を引き披露、みんなが協力し重いバケツの水を手渡し：生命の源の水の大切さを体感しました。

その後、参加13団体により地球環境と水について考える啓発コーナーや竹を使った遊びなどが実施されました。フリーマーケットや缶バッジの収益金はユニセフを通じて「水に苦しむ人々へ井戸を作るための基金」に送金しました。

イベントとして今回は、世界各地で運行されている「ペロタクシー」(自転車タクシー)を会場内で運行。ガソリンや軽油など燃料に頼らない交通手段や乗り物を見直し、地球環境について考える機会として参加者からも注目を集めていました。

阪神大震災の教訓を生かし、水の大切さ、地球環境問題、人と人とのふれあいを実感する有意義な一日になったと思います。

幹事 伊保 弘一





クラブ便り

五條ライオンズクラブ

結成45周年記念事業



五條ライオンズクラブ「結成45周年記念式典」2008年(平成20)11月8日(日)リバーサイドHOTEL

五條ライオンズクラブも2008年11月7日で結成45周年を迎えました。記念事業として、五條市立養護老人ホーム花咲寮へ52型液晶テレビとワイヤレスセットを花咲寮の敬老祝賀会の日に寄贈し会長と事業委員長が出席致しました。11月第1例会(11月6日)の記念式典では五條市より感謝状を頂き、内輪だけの式典、祝宴でしたが、心温まる和やかなひとときを過ごす事が出来ました。

2009
1

京都醍醐ライオンズクラブ

空き缶リサイクル回収



空き缶リサイクル回収
主催 京都醍醐ライオンズクラブ 協賛 京都府環境生活協会の会



私たちクラブは、平成20年11月8日、醍醐小学校に於いて、京都議定書を促進するため、「リサイクル」による資源の節約の一環として、地域小学校の協力により、空き缶回収を永年に亘り行ってきた結果、空き缶17万3千個回収の実績を上げることが出来ました。今後も、小学生のリサイクル意識向上のため、継続して参ります。

京都醍醐ライオンズクラブ

第二副会長 長田 修

京都嵐山ライオンズクラブ

オークション例会

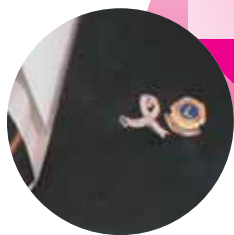


12月11日京都嵐山ライオンズクラブで、資金獲得のためオークション例会が開催された。他のクラブのメンバーも多数参加して盛大に開催され、この資金を地域のアクティビティとして活用していくつもりです。



ライオンズクラブ国際協会335-C地区
6クラブ合同

乳ガンをなくす ピンクリボン



着用例

ピンクリボンオリジナルバッジをつけて
PR活動に参加しよう

ピンクリボンは乳ガンの早期診断・早期発見・早期治療を推進する活動です

乳ガン検診の実施

まず検診で早期発見、早期治療を実施する事につきます。
この活動は身近である大きな社会貢献です。
日本の女性の20人に一人が乳ガンになると予測されています。
毎年、約4万人の女性が乳ガンにかかっています。
その内、約1万人が乳がんで亡くなっている数です。
人ごとではありません。30才代~50才代の女性のガンの中で、
最も死亡数が多いのです。身近でありながら大変危険な病気
です。
「私は大丈夫」という保障はどこにもありません。
早期発見の重要性を理解して頂く為に、大変有意義な活動で
あると期待しています。



乳がんの危険性の高い30代の女性に具体的な行動を起こしてもらうための施策。



〈ピンクリボン・ステッカー〉



オパールは「愛」の石

※使用するオパールは京セラが開発した樹脂を
含浸した人工のオパールです。

オパールは「幸せを運ぶ愛の石」と言われて
います。七色の遊色効果は優しい色合い
で幅広い年代層に人気があり、親しみやす
い宝石です。

ライオンズクラブ国際協会335-C地区4R3Z

宇治LC・京都淀LC・宇治川LC・京都鳥羽LC・京都市南LC・京都王仁LC



新会員の紹介

おめでとうございます

2009
1



L 松田 俊介
(S. 55年 5月15日生)

京都鴨川L・C

司法書士松田合同事務所
代表
司法書士



L 石川 道広
(S. 46年 4月13日生)

京都ミレニアムL・C

(株)石川工業所
代表取締役
建築板金業



L 片桐 祐一
(S. 37年10月20日生)

京都ミレニアムL・C

(株)桐丸工務店
代表取締役
建築業



L 宮本 典子
(S. 23年 3月 8日生)

京都賀茂L・C

(有)アドバンスリアルエステート
専務取締役
不動産業



L 町田 浩一
(S. 45年 9月23日生)

京都南L・C

(株)ティーンネイジドリーマーズ
代表取締役
ソフト開発・検証・人材派遣



L 橋本 孝信
(S. 32年 6月21日生)

京都桃山L・C

(有)京都第一保険事務所
取締役
保険業



L 山本 薫
(S. 32年 5月12日生)

京都みやびL・C

(株)ヤマモ
代表取締役
不動産賃貸業



L 石原 隆弘
(S. 40年12月21日生)

京都橘L・C

(有)エルオージー
代表取締役
自動車販売



L 菊川 勝成
(S. 35年 2月16日生)

京都橘L・C

(株)ステップ
取締役副社長
飲食業、企画制作業



L 山田 直樹
(S. 48年 7月31日生)

京都みやこL・C

(株)デリバリーサービス
課長
運輸業



L 田中徳二郎
(S. 37年 8月 3日生)

京都醍醐L・C

京ヤ(株)
代表取締役
生命保険・損害保険代理店



L 野口 貞芳
(S. 21年12月16日生)

京都醍醐L・C

信和塗装
代表者
建築塗装業



L 丸尾 直幸
(S. 21年 5月 9日生)

京都醍醐L・C

医療法人社団恵寿会まるおクリニック
理事長
医師



L 島 暖
(S. 42年 1月24日生)

京都桃山L・C

ソニー生命保険(株)大阪第4支社
課長代理
保険業・ライフプランナー



L 伊丹 敏晴
(S. 38年 3月19日生)

京都桃山L・C

JTB 西日本 京都伏見支店
支店長
旅行業



L 竹中 康裕
(S. 43年 3月22日生)

京都やわたL・C

(有)中久
代表取締役
賃貸業



L 山崎 弘明
(S. 41年12月 4日生)

京都やわたL・C

山崎工務店
代表者
建築業・建築一式



L 本橋 行治
(S. 35年 1月17日生)

京都やわたL・C

安全管理(株)
代表取締役
1級建築士事務所・不動産全般



L 田中 一夫
(S. 19年 2月11日生)

京都やわたL・C

(有)田中一塗装
代表取締役
建築塗装業



L 林 康信
(S. 45年 8月13日生)

京都醍醐L・C

(有)システムクリエイト
代表取締役
金融・保険業



L井尻 正博
(S. 25年 7月 3日生)

園部L・C

オムロン(株)
執行役員グループ監査室長



L山本 隆志
(S. 22年 4月 4日生)

亀岡L・C

山本電子(株)
取締役会長
電子部品組立・製造



(趙 亨植)
L山中 光雄
(S. 8年 7月 10日生)

京都王仁L・C

(株)光産興 代表取締役
建設業



L岡本 忠司
(S. 45年 4月 28日生)

京都やわたL・C

(有)アベックスジャパン
代表取締役
外国人芸能人招へい業



L斉藤 洋
(S. 44年11月13日生)

京都やわたL・C

サイトウペイント
代表取締役
建築塗装業



L上林 善勝
(S. 32年 4月 25日生)

近江八幡L・C

フォレスト情報(株)
代表取締役
コンピューター販売



L駒井 一男
(S. 36年11月10日生)

草津L・C

(株)井上工業
代表取締役
建設・土木



L吉岡 修一
(S. 36年12月21日生)

瀬田L・C

ロイヤルオークホテル
マーケティング室室長
国際観光ホテル



L谷久 憲司
(S. 47年 2月 11日生)

綾部L・C

あず木
店主
飲食業



L久保 真一
(S. 39年10月24日生)

綾部L・C

住友生命保険相互会社京都支社綾部支部
支部長
生命保険業



L菊池 薫
(S. 34年 5月 4日生)

北葛城L・C

医療法人向聖台會
CEO/CIO
病院経営



L森田 清重
(S. 30年11月28日生)

北葛城L・C

(株)南都銀行 新庄支店
支店長
金融業



L大森岩一郎
(S. 22年 1月 23日生)

檀原L・C

(社)檀原園
施設長
社会福祉施設



L池田 慎久
(S. 43年10月22日生)

奈良L・C

(株)奈良エム・シー
取締役
飲食業

ご冥福をお祈り申し上げます



故 L富田新之丞

福知山 LC

没 平成20年10月11日
享年84才

ライオン歴

1964年 3月 入会
1980年度 第18代会長



故 L坂口 昭義

瀬田 LC

没 平成20年10月10日
享年79才

ライオン歴

1969年10月 入会
1984年度 第29代会長
1993年度 6R1Z ソーンチェアパーソン



故 L辻 保行

京都 LC

没 平成20年10月 9日
享年72才

ライオン歴

1982~83年度 ライオンテーマー
1983~84年度 テールツイスター
1991~93年度 理事
1994~95年度 地区 YE 副委員長
1998~00年度 理事



有限会社 Run 設計集団

〒602-0877 京都市上京区河原町通丸太町上ル榎屋町363
サークルK河原町丸太町ビル3F
TEL : 075-256-8222 / FAX : 075-256-8223
URL : <http://www.run-arch.co.jp>

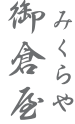
(京都 NCLC L 藤井 俊二)



内藤運輸株式会社

〒614-8254 京都府八幡市岩田北ノ口38番
TEL:075-983-1777(代) / フリーダイヤル:0120-960-891
FAX:075-981-5866
URL:<http://www.naito-unyu.co.jp>

(京都 NCLC L 内藤 英司)



御倉屋

〒603-8416 京都府京都市北区紫竹北大門町78
TEL:075-492-5948 / FAX:075-495-4800

(京都 NCLC L 後藤 登茂代)

谷口法律会計事務所

(京都弁護士会)

〒604-0902 京都市中京区中町通夷川上ル鉾田町285
TEL:075-241-0935 / FAX:075-241-2735
URL:<http://www.taniguchi-ko.jp>

(京都 NCLC L 谷口 直大)



電波工業 株式会社

〒553-0006 大阪市福島区吉野4-24-4
TEL:06-6462-6221 / FAX:06-6462-6224
URL:<http://www.denpa-kog.co.jp>

(京都 NCLC L 田中 元浩)



NPO法人 テラ・ルネッサンス

〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町5-23-105
TEL/FAX: 075-645-1802
URL:<http://www.terra-r.jp>

(京都 NCLC L 鬼丸 昌也)



京都でろくろ体験

〒605-0934 京都市東山区大黒町通七条上ル塗師屋町579-1
TEL/FAX 075-531-8362
URL:<http://www.housengama.jp>

(京都 NCLC L 長田 大)



ソニー生命保険株式会社

京都ライフプランナーセンター第2支社
〒600-8008 京都市下京区四条通烏丸東入長刀鉾町20四条烏丸FTスクエア 7F
TEL:075-251-7211

(京都 NCLC L 山崎 浩司)



Renbird 株式会社

〒600-8076 京都市下京区高辻通柳馬場西入泉正寺町466番地
TEL:075-361-7358 / FAX:075-361-7355
URL:<http://renbird.jp>

(京都 NCLC L 鳥丸 成稔)



米澤化学株式会社

〒601-8455 京都市南区唐橋芦辺町15番地
TEL:075-681-9526 / FAX:075-681-7377
URL:<http://www.yonezawa-chemical.co.jp>

(京都 NCLC L 米澤 泰一)



ヤサカ商事株式会社

〒600-8494 京都市下京区四条通油小路東入傘鉾町44番地
TEL:075-221-4105

(京都 NCLC L 末次 英明)



京エコロジーセンター

〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
TEL:075-641-0911 FAX:075-641-0912
URL:<http://www.miyako-eco.jp/>

(京都 NCLC L 長谷川 裕晃)



株式会社 山田工務店

〒603-8035 京都市北区上賀茂朝露ヶ原町20番地
TEL:075-721-6311 / FAX:075-721-7177
URL:<http://www.yamakou.info/>

(京都 NCLC L 山田 昌樹)



株式会社 ヒューマンウェブ

〒600-8269 京都市下京区七条通堀川西入ル西八百屋町136 朝日ビル2F
TEL:075-352-3477 FAX:075-352-2877
URL:<http://www.humanweb.net>

(京都 NCLC L 杉山 大門)